

# 安全管理・リスク回避チェックリスト

実施日：2026年 月 日 担当者： \*\*

## ① 利用者情報の事前確認

- 利用者ごとの行動特性（多動・衝動性・感覚過敏など）を把握している
- 過去の事故・ヒヤリハット事例を事前に確認している
- 当日の体調面で配慮が必要な利用者を把握している

## ② 道具・装飾の安全確認

- 誤飲の恐れがある小物を使用していない
- 転倒や引っ掛かりの原因になる配置になっていない
- 割れ物・尖った物など危険な素材を避けている

## ③ 進行・見通しへの配慮

- 活動の流れを事前に決め、急な変更がない構成にしている
- 始まりと終わりが分かりやすい進行になっている
- 不安が強い利用者に、事前説明や見通し提示を行っている

## ④ 環境・刺激への配慮

- 音量や人の動きが過度にならない環境を整えている
- 刺激が苦手な利用者向けに、静かな場所や別参加方法を用意している
- 途中で休める・離席できるスペースを確保している

## ⑤ 職員体制・役割分担

- 見守りが必要な利用者に対応できる職員配置になっている
- 支援が必要になりやすい場面を事前に想定している
- 当日の役割分担を職員間で共有している

【備考・特記事項】（個別の配慮事項や、当日気付いた点などを記入してください）